

まほるば



病院の理念

生命と人権を尊重し、良質かつ適切な医療を行います

第82号

2008年4、5月発行

【コラム】 医師不足

この度、五十嵐勝朗院長の後を受けて院長を拝命しました佐藤です。よろしくお願いたします。

新任の挨拶回りでは、決まったように「大変な時に（院長に）就任しましたね」とねぎらいの言葉をかけていただきました。「大変な…」にはたくさんの意味があるものと思っていますが、一番は、この医師確保の「大変な時に…」という意味だろうと、解釈しております。

全国で、産婦人科や小児科の撤退により分娩を中止する病院が相次ぎ、日本医療の崩壊さえ危惧されていますが、この医師不足は産婦人科・小児科にとどまらず、多くの診療科で直面している問題です。



4月初めから朝日新聞で医療現場のルポが連載されています。日く、日勤～当直～日勤～残業と連続39時間勤務。勤務医は過重労働に疲れ果てて辞めていき、残る医師が更に忙しくなり…の悪循環に陥っている。これは、救命救急病院に限られた事ではなく、多くの急性期病院に共通した実態なのです。強い職業意識は必要ですが、熱意を強要することは出来ません。問題は構造的であり、一つの病院で解決できるはずもなく、いつ、出口が見えて来るのか。

政府やマスコミがこの問題の深刻さに気づき始めた事に微かな光が見えますが、まだまだ、新米院長の憂鬱は続きます。
院長 佐藤 年信

《おりがみの花》

外来ホールを歩いていると、「綺麗な花」がテーブルに飾られ、目がいき、遠くから見ても心が和みます。

ちょっと近づいて見ると「ん？ん？もしかして、これは造花？良くできてるなー」と感心して、更に近づくと「なんと“折り紙で作った花”」なのです。その完成度の高



さには驚きです。

西1病棟に入院されている患者さまからいただいた「折り紙の花」を4月11日から外来待合室（自動販売機前のホール）と診察申込記入台及び医事受付に飾らせていただいています。皆さんも是非ご覧ください。

庶務班長 中野 喜代美



— さくらさくら 弘前の春 —

「アジア東部原産、中国・台湾・インド・ヒマラヤに分布、日本を中心に独自の進化」、「弘前公園内約50種2,600本」。



さて、この植物は何でしょう。答えは、弘前では4月16日に開花宣言が出された「桜」です。

弘前公園内の桜の中には、「弘前」と名の付く種類がふたつあります。ひとつは「弘前吉野」といい、弘前公園内で発見されたソメイヨシノ×カスミザクラの雑種で、濃いピンク色の半八重咲きの花をつけます。

もうひとつは「弘前雪明かり」といい、市内から公園に移植された桜で、淡いピンク色の大きな八重咲きの花をつけます。どこに咲いているのか、今年は観光ボランティアガイドの方にお尋ねしようかと思っています。

桜の見所は弘前公園以外にもたくさんあります。例えば、重要文化財最勝院には弘前市内随一の古木のエドヒガン、西茂森にある天満宮には樹齢500年を超える県天然記念物のシダレザクラが優美に咲き誇り、国道7号線（津賀野付近）は見事な桜のトンネルになります。

弘前オリジナルのフレグランス（香水）が発売されたり、季節限定のお菓子やお酒等、春はたくさんの桜にちなんだものが揃います。中には桜を練り込んだお蕎麦なども！ぜひいただいでみてください。

入院係 工藤 真叔

市民講座『津軽のやさしさを医療にも』— 地域の皆様と共に歩む弘前病院 —

今回の市民講座は、今年3月31日をもって退職された五十嵐勝朗前院長のお話でした。先生の話をお聴くと、大勢の参加（77名）があり、会場はいっぱいになりました。

先生のお話は医療におけるやさしさとは何だろう、という問い掛けから始まりました。医療者は患者さんに笑顔が出るように手立てをすること、患者さんやご家族も病気に真剣に向き合うこと、そして医療者と患者さん・ご家族がお互いに寛容の気持ちをもつこと、これらが満たされて行われている医療がやさしい医療です、と先生は答えを教えてくださいました。

平成16年3月に、放射線の過照射問題で窮地に立つ当院の院長として赴任してから、五十嵐先生が取組まれたことは、信頼の回復とやさしい医療の提供、病院経営の改善でした。この三つとも、先生の熱意が現

在、良い結果を生んでいます。

特に、患者さんの笑顔を引き出すための取り組みは多種多様で、今回、そのいくつかの紹介がありました。それらの取り組みに一貫して流れている信念は、できないかもしれないと諦める前に、どうしたらできるかを考える、ということでした。

さて、五十嵐先生曰く、これからのやさしい医療は病気・病人をつくらないこと、とのこと。先生のやさしい医療の実現に向けた次なる目標は定まっているようです。

五十嵐先生、長い間、お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。どうぞ、いつまでもお元気で。

臨床研究部長 泉井 亮



【後期高齢者医療制度（長寿医療制度）スタート】

4月1日から「後期高齢者医療制度（長寿医療制度）」がスタートしました。

その内容は、75歳以上の方及び65歳以上75歳未満で一定の障害を有する方は、今まで加入していた国民健康保険や、被扶養者となっていた社会保険等から脱退し、独立した医療制度に移行することになりました。

新しい被保険証は1人に1枚交付され、青森県の場合は緑色の紙製でカードサイズのものです。

保険の資格は、75歳の誕生日から有することとなります。（65歳以上75歳未満で一定の障害を有する方については、ご本人の申請により、「青森県後期高齢者

医療広域連合」が認定した日からとなります。）

医療機関受診の際は、新しい保険証の提示をお願いいたします。

専門職 豊島 洋



教育セミナー『呼吸器疾患の救急対応』開催

今回の教育セミナーは『救急シリーズ』の第5弾（最終回）で、当院呼吸器科医長の山本勝丸先生に『呼吸器疾患の救急対応』について講義して頂きました（平成20年3月19日18:00～・51名参加）。山本先生のお話は、まず、呼吸不全とは何か、というところから始まりました。そして、その時の対処法、呼吸不全をきたす疾患、特に近年増加しているCOPD（慢性閉塞性肺疾患）についてくわしい解説がありました。呼吸不全は動脈血の酸素分圧（PaO₂）が60Torr（これはパルスオキシメータでの測定で酸素飽和度（SpO₂）90%に相当）以下の状態。治療の基本は酸素の投与であるが、どのように酸素を与えるか、酸素投与の他に何をやるかは、バイタル測定や血液ガス分析の結果が教えてくれるとのこと。

山本先生は、患者さんやご家族への説明が分かり易いことでも定評があり、今回の講義も実に丁寧で、参加者のうなづきが随所に見られました。

さて、平成19年度、教育管理委員会が企画した教育セミナー、救急シリーズもこれで終わりました。いざ急患というときに、我々はすぐに、適切に対応できなければなりません。今回のシリーズは救急対応について我々の迷いを払拭させ、自信をつけさせてくれたと思います。だから今はもう、さあ、いつでも大丈夫！ですね。

臨床研究部長 泉井 亮



できることから始めよう！国立病院機構QC活動奨励表彰・月間優秀賞

「ルールって破るもの？ 超えるもの！～破天荒！でも品性ある7人衆～」この奇抜なタイトルが審査委員の目にとまり？..

見事、国立病院機構QC活動12月期の月間優秀賞を受賞しました。

チーム名“ONE PEACE”の栄養管理室のメンバー7人の取り組みは「まほろば」の



紙面でも随時報告していますので、これからの新メニューにも期待してください。

表彰式は、4月21日（月）に機構本部で行われ、篠島室長に矢崎理事長から表彰状が授与されました。

管理課長 大類 靖



外来診療一覽

◆外来医師診療一覽表 (2008年5月1日現在)

診療科		月	火	水	木	金
総合診療外来		/	/	大 串 和 久	/	/
内 科		人見 博康	人見 博康	人見 博康	人見 博康	人見 博康
呼吸器科		山 本 勝 丸	中 川 英 之	中 川 英 之	山 本 勝 丸	中 川 英 之
消化器科		菊 池 英 純 中 畑 元	佐 藤 年 信 中 畑 元	藤 田 均 中 畑 元	菊池英純/藤田均 中 畑 元	佐 藤 年 信 中 畑 元
小 児 科		杉 本 和 彦 佐 藤 啓	野 村 由美子	杉 本 和 彦 佐 藤 啓	野 村 由美子 佐 藤 工	野 村 由美子 杉 本 和 彦
外 科		田 澤 俊 幸 三 上 勝 也	高 橋 克 郎 三 上 勝 也	横 山 昌 樹 田 澤 俊 幸	横 山 昌 樹 高 橋 克 郎	三 上 勝 也 横 山 昌 樹
整形外科	午前	柿 崎 寛 近 江 洋 嗣 林 慶 充	柿 崎 寛 奈 良 岡 琢 哉	秋 元 博 之 近 江 洋 嗣	秋 元 博 之 近 江 洋 嗣 又 は 加 藤 幸 三	柿 崎 寛 秋 元 博 之
	午後	/	/	/	/	柿 崎 寛
脳神経外科		/	/	木 村 正 英	/	/
皮膚科	午前	熊 野 高 行 佐 藤 正 憲	佐 藤 正 憲 熊 野 高 行	佐 藤 正 憲 熊 野 高 行	熊 野 高 行 佐 藤 正 憲	熊 野 高 行 佐 藤 正 憲
	午後	● 予 約	● 手 術	● 予 約	● 手 術	● 予 約
泌尿器科		大 和 隆	大 和 隆	大 和 隆	大 和 隆	大 和 隆
産婦人科		真 鍋 麻 美 工 藤 香 里	片 桐 清 一 田 中 加 奈 子	真 鍋 麻 美 工 藤 香 里	● 妊 婦 健 診 (一般外来休診)	片 桐 清 一 田 中 加 奈 子
眼 科		蒔 苗 順 義	蒔 苗 順 義	蒔 苗 順 義	蒔 苗 順 義	蒔 苗 順 義
耳鼻咽喉科		黒 田 令 子 高 畑 淳 子	黒 田 令 子 高 畑 淳 子	● 手 術 (一般外来休診)	黒 田 令 子 高 畑 淳 子	黒 田 令 子 高 畑 淳 子
放射線科	診断	佐々木 幸雄	佐々木 幸雄	佐々木 幸雄	佐々木 幸雄	佐々木 幸雄
	治療	/	阿 部 由 直 (午後)	/	/	/
麻 醉 科		● 手 術	● 手 術	● 手 術	工 藤 明	● 手 術
女性専用外来		杉 本 菜 穂 子 (※予約制/第1・第3火曜日午後診療)				
セカンドオペオン		/	/	/	今 充	/

※学会、出張などにより担当医師が替わる場合があります。

【シリーズ】臨床検査のABC⑩ 脂質検査

・今回は生化学検査の最終回で脂質検査についてです。

- 総コレステロール (TC) 正常値128~219mg/dl
血中に含まれるコレステロールの総量のこと。コレステロールは血管の強化、維持に大切な役割を果たしています。
- LDL 正常値70~139mg/dl
タンパク質と脂質が結びついたもので、肝臓のコレステロールを体の隅々まで運ぶ機能を果たします。LDLが増えすぎると血中のコレステロールが上昇し動脈硬化を促進するため「悪玉コレステロール」と呼ばれています。
- HDL 正常値40~96mg/dl

LDLと同じく、タンパク質と脂質が結びついたものですが、LDLとは逆に体の隅々から余分なコレステロールを肝臓に運び、動脈硬化の防止につながることから、「善玉コレステロール」とよばれています。

- 中性脂肪 (トリグリセライド) 30~149mg/dl
「エネルギー源としての役割」「体温を一定に保つ」「衝撃から内臓を守る」など健康な生活に必要な脂肪ですが、必要以上に蓄えると「肥満」となります。
※以上のうちLDL、HDL、中性脂肪などがメボリック症候群の判定基準の一部として使われています。

血液主任 工藤 智木

・次回からは免疫血清検査です

看護学校入学式

平成20年4月9日(水)、10時30分から体育館で、第56回生の入学式が保護者および来賓の方々、病院職員の列席のもと挙行されました。今年度の新入生は40名(男子学生6名を含む)です。平成元年生まれの学生が多数を占めています。



式では新入生に対して、佐藤年信学校長から、「入学に当たり、3つの柱を目指していただきたい。1つ

は、命を慈しむ心を学ぶこと。次の1つは学習の方法論を身に付ける事。最後は、周囲と協調する心を学ぶこと。」との言葉をいただきました。本田有加さんが緊張感の中、新入生を代表して、「諸先生、上級生のご指導を仰ぎ、学則を守り、看護学生として勉学に励むこと」を誓いました。

これからの3年間、看護の道は厳しいですが、学校長の3つの柱を胸に多くを学び、友情を深め人間性を磨いてほしいと思います。

看護学校教員(1年担任) 桐生 晶子

【深化(進化)する栄養新報】

新年度開始早々の4月1日、栄養管理室では院内掲示板に『上半期イベントメニュー計画表』を掲示しました。掲示するキッカケは、複数の入院患者さんの意見でした。ベッドサイドを訪問した際の内容の一部を紹介します。

「病院でみそラーメン出すなんてありえない!」「メンガのびてないからびっくりした」「来月は何か出るの?」「栄養新報は病院の掲示物で一番の楽しみ!」などなど、栄養管理室メンバーの背中を押すような暖かいお言葉を頂いたり、「オレは治



療食だから、みそラーメンが出ないのか?」「津軽は支那そば(細いちぢれ麺で、アッサリ焼き干し? 醤油味ラーメン)だ!」「パターン化した新聞はおもしろくない!あんなの見ない!」など本音をぶつけられる方もいらっしゃいます。

とかくおもしろくないことは、その夜のアルコールで浄化処理しがちです。しかし、自分達にとって聞きづらいことを患者さんが、話してくれるようになったらそれは本音だと思います。その本音をどう捉えて、どうイメージし、どう対応していくかが、レベルアップには不可欠なことと考えられます。

前年度、栄養管理室は全速力で駆け抜けて来ましたが、今年は7、8割の力と、2、3割の応用力を持って業務を遂行します。逆に難しいことですが、あえて進化するというのではなく、深化します。

この一年期待してください。

栄養管理室長 篠島 良介

【ふるさと紹介】山形県長井市

私のふるさととは、山形県長井市。JR 奥羽線赤湯駅からフラワー長井線で、北西17km。人口3万2千人。花がきれいな町です。水がきれいで、美味しい。芭蕉が「五月雨を集めて早し最上川」と記した、その最上川は、長井市から始まります。

朝日岳(1,870m)から流れて来る野川と、飯豊山(2,128m)を水源とする白川と、吾妻山(2,035m)から来る松川が、長井市郊外で合流し最上川と名前を変えます。最上川はその後、山形県を北上し、酒田で日本海に注ぎます。



フラワー長井線沿線は、4月下旬、一斉に桜が咲きます。国指定天然記念物の桜の老木「久保の桜」が有名です。根回りが11m。樹齢1200年とか。最上川兩岸の堤防にも、トンネル状に数百本の桜が植えて有ります。

そして5月には白つつじ。つつじ公園には、6畳敷の巨大白つつじ株が500株。更には7月のあやめ。4町歩(4万㎡)の公園内に、500種100万本のあやめが咲きます。弘前市久遠寺のあやめは、昭和40年頃、長井市から移植されたあやめです。

産婦人科医長 片桐 清一

【今月の川柳】

★【川柳募集】あなたの川柳をお待ちしています。

春ぐつに履きかえ心も軽くなり (カマダ)

初入院なにもかもが一年生 (肥満戦隊デブレンジャー)

頑張った孫誕生男の子 (やすお)

※ 掲載した作品は、広報誌編集委員会で選出したものです。

お知らせ

◆ 苦情・相談窓口

患者様やお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談室』のMSW(メディカルソーシャルワーカー)や、院内6か所に設置している『ご意見箱』で対応しています。

なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

発行元 **独立行政法人国立病院機構弘前病院**
Hirosaki National Hospital
責任者 院長 佐藤 年信

〒036-8545 弘前市大字富野町1番地
TEL0172-32-4311 FAX0172-33-8614
ホームページ <http://www.hosp.go.jp/hirosaki/>